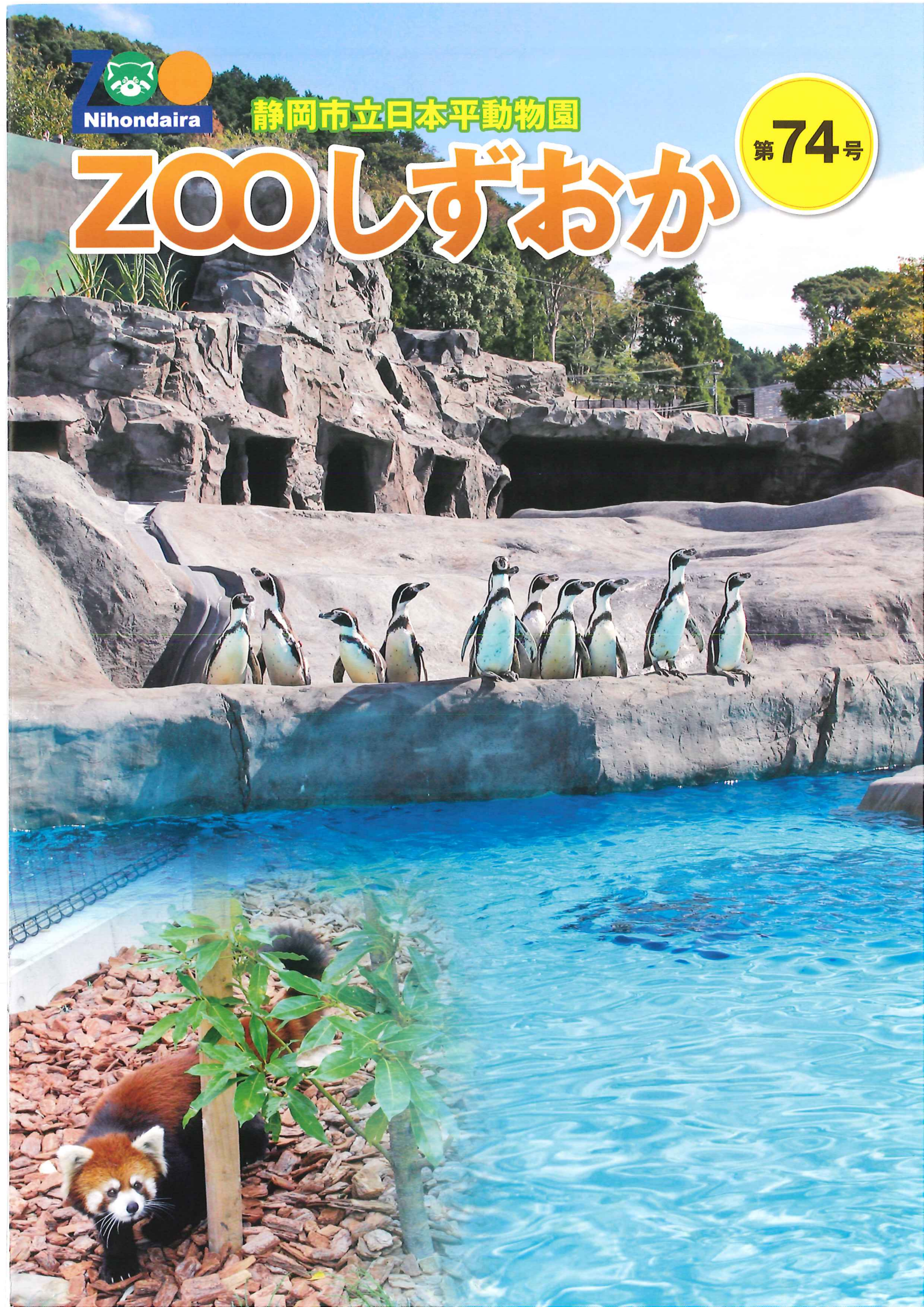
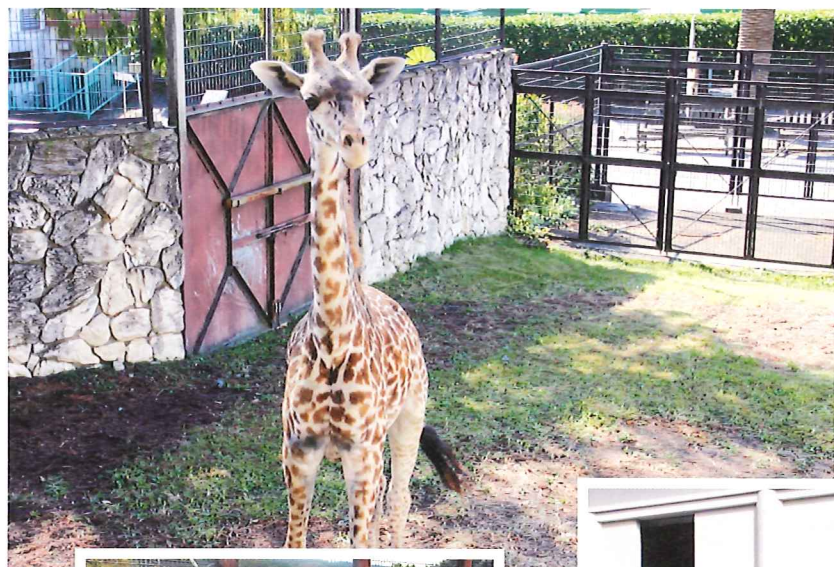


ZOOしずおか

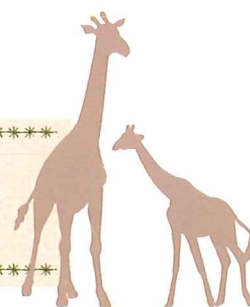


10/22

マサイキリン「ナナスケ」来園



10月22日、札幌市円山動物園よりマサイキリンのナナスケ(♂)がやってきました。
来園当初は落ち着きがなく、寝室の中を走り回っていましたが、現在は落ち着いて、リン(♀)と仲良く暮らしています。ナナスケはまだ1歳の子どもですが、あと数年で大人になるので2世の誕生が期待されています。



CONTENTS

- 1 ゴマフアザラシのトレーニング
- 2 たいらちゃんが行く!!
レッサーパンダ館・ペンギン館・ビジターセンター
- 5 飼育員さんに聞く Q&A
- 6 研究レポート
アジアゾウの1日の行動パターンについて
- 8 動物達と園内のできごと ~動物園ニュース~
- 10 生まれた主な動物達・亡くなってしまった主な動物達
来園した動物達・出園した動物達
- 11 秋のフォトコンテスト
- 12 めざせ! 動物園博士
- 13 N・Z・G・Vガイドボランティア

表紙の写真

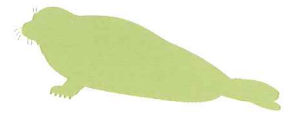


10月17日にオープンした「ペンギン館」とフンボルトペンギンたち。以前の施設と比べて、放飼場もプールも広くなりました。同日に「レッサーパンダ館」「ビジターセンター」もオープンしました。

左側は新施設でのレッサーパンダ「ミウ」の様子。

ゴマフアザラシのトレーニング

飼育員の日々の仕事の一つにトレーニングがあります。アザラシは人間が近づいたり、体を触れられることを嫌がります。しかしトレーニングを通して信頼関係を築くことで、触れたり・近くで観察することができ、投薬や爪切りなどの健康管理を、動物と飼育員が共に安全に出来るようになります。



ふん 吻タッチ



吻タッチはこぶしで鼻先にタッチして静止させることです。トレーニングの基本です。ちなみに、吻とは動物の口先部分を指します。

笛



トレーニングで動物への合図に使用します。指示通りに出来た時(OK)は短く1回吹き、やり直し(NG)やトレーニング終了時には連続して短く吹きます。

ふん 吻タッチが出来るまで



Step1

笛を吹いてから餌を与えます。(笛=ご褒美の魚)を覚えさせます。



Step2

魚を与えるふりをしながら、吻に触ります。最初は嫌がって中々触らせてくれません。



Step3

手が触れたら笛を吹いて、魚をあげながら褒めます。



Step4

魚を持たずに手を出して、触れたら笛を吹き、魚をあげます。



Step5

手を出してアザラシから吻で触ってくるのを待ちます。

最後は!!

徐々に時間を伸ばしていきます。笛を吹く前に動いたらやり直します。

トレーニングが進めば
こんなこともできます!



ゴロゴロ



お手!

家族紹介

- ソラ (♂目が大きくどんぐり眼で泳ぎます)
- ソウヤ (♂生まれ故郷の稚内市、宗谷岬にちなんで命名)
- シズ (♀静岡市にちなんで命名)

☆お願い☆

残念ながら、トレーニングは主担当在園時のみ行っています。ご覧頂いた方はラッキー♪♪温かく見守って下さいね。

(ゴマフアザラシ担当 河村茂保)

たいらちゃんが行く!!

レッサーパンダ館

平成25年4月のグランドオープン控え、レッサーパンダ館・ペンギン館・ピジターセンターが完成しました。今回もたいらちゃんに施設の紹介をしてもらいます。

New
Open!!



こんにちは!!
動物園に突如現れる
たいらちゃんです♪
今回も新施設の案内を
したいと思います。



では最初に、
レッサーパンダ館へ
GO~♪



▲全体にウッドチップがひかれて
います。あずまやと小川があり、と
ても快適です。

まず、運動場の紹
介です。
今までは1カ所だ
けでしたが、新し
い家には3カ所に
増えたんだよ☆



新しい遊具♪



ガラス越しにレッサーパンダを観察
することができ、間近でご覧頂くこと
ができます。



いつもレッサーパンダを見守っ
ている担当の市川さんです☆



寝室

新しい家には、
室内にも運動
場があります。
それぞれが、い
ろんな遊び方
をしています。
観察してみる
のもいいかも
しませんね。



秘密の場所に
潜入!!

竹は3年物以上じゃないと
食べないそうです!!
グルメですね☆

▲美味しく食べられるように取ってきた竹は、枯れない様にプール
につけています。



▲園内の秘密の場所で竹を切ります。
枝の部分を切り、ひもでくれば完成です☆

LOOK!!



▲今回のレッサーパン
ダ館の魅力は橋を渡る
姿を見ることができる
ことです☆ただ、おしっ
こが掛からないように気
をつけて下さいね。

レッサーパンダ豆知識

レッサーパンダは背中と
お腹の毛の色が違いま
す。その理由は・・・
レッサーパンダが住んで
いる森林の中で、下から
見るとお腹の黒い毛が影
となり、上から見ると太
陽の光が茶色の毛と同
化し、敵から身を守る為
だと言われています。



▲寝室内です。ここでは寝たり、ご飯を
食べたり、リラックスしています。



いいなあ～



飼育員さんお手製のご飯
です♪みんな好き嫌いせ
ずに全部食べてね☆



いつも美味しいご飯を
作ってくれてありがとう♪

ビジターセンター

ビジターセンターでは、動物の剥製や骨をはじめ、動物園のお仕事の紹介をしています。
またプロジェクターを設置し、動物園の歴史や動物達の普段見ることの出来ない様子をご覧頂くことができます。



次は、ビジターセンターを紹介するよ♪
動物の剥製や頭・肢などの骨が展示されているんだあ～☆
奥では、レッサーパンダも見れるんだよ!
それでは、出発～♪♪



▲入ってすぐに動物の骨を発見!!
どんな動物の骨かな??



▲動物園のホットニュースをチェック☆



▲ここでは開園当初の映像をご覧頂けます。
今と昔の変わり様を比べて見て下さい。



骨コレクションズ



こんな物や～



▲足元にも、映像が流れています。



▲日本平動物園の歴史を
チェック☆



あんな物も～



いっぱいいろいろな物があるから、どこから見ようか迷っちゃうなあ～



壁には日本平動物園の歴史の他に動物園のお仕事も書いてるんだあ～



当園では、レッサーパンダとオオアリクイの種別調整というお仕事をしています。簡単にいうと、動物達の結婚相手を探すお手伝いをしています。



汗と涙の結晶32個の繁殖賞です!!日本で初めて繁殖に成功した園に贈られます。



ペンギン館

フンボルトペンギン達が待ちに待った大きなプールが完成しました☆
陸では、ペタペタ歩く愛らしい姿・水の中では、スイスイ泳ぐカッコイイ姿を是非ご覧ください!!



入口



それでは、
新しい家を
拝見～♪
お邪魔します。



お…
泳ぎたいなあ～…

▲館内では陸の上とは違うフンボルトペンギンを、ご覧頂くことができます。



▲下からも見るすることができます。



▲晴れているとこんな感じで見えます。



飼育員さんによると、天井のプールはまだ警戒して泳いでくれないそうです。
いつか泳いでくれるといいですね。

バックヤードにお邪魔します♪

見どころ!!



▲夕方のご飯の時間になるとフンボルトペンギンの動きが活発になります。高速で泳ぐ姿は必見です。勢いが良すぎて水しぶきが飛んでくる場合がありますので、ご注意ください。

アジです☆
一日に13～14キロ与えているそうです。



▲ここは機械室です。プールの水を綺麗に保つためのろ過装置があります。夏には、さらに別の機械も動かして水を冷やします☆



▲巣穴1つ1つにメンテナンスしやすい様、後ろに扉がついています。



毎年、秋になるとフンボルトペンギン達は産卵するそうです。新しい巣穴でヒナ達に会える日が待ち遠しいです。



飼育員さんに聞くQ&A

Q レッサーパンダ館、ペンギン館の見所はなんですか？

レッサーパンダ館

爪さえ掛かれば、どんな高い所でも登って行ってしまう、運動能力を見てもらいたいです。

また、前の施設よりレッサーパンダが間近に見られますので、記念写真にはもってこいですよ！

ペンギン館

フンボルトペンギンが泳ぐ様子を上から、水中から見られる施設になっていますので、あらゆる角度から翼、脚、体の使い方を見て頂きたいです。

縦横無尽に泳ぐ姿は、まさしく水中を飛ぶ鳥です。

Q 新しい施設に移動してから大変だったことはなんですか？

シュウシュウが、外の放飼場が怖かったのか、中々外に出てくれませんでした。



今でもそうなのですが、陸地の巣穴付近に行ってくれないことです。

フンボルトペンギンの繁殖時期には巣穴に行ette欲しいですね。

Q レッサーパンダは、なんで立ち上がるの？

犬などは、つま先だけで歩いたりしますが、レッサーパンダの場合、つま先とかかとを付けて歩きます。

また、熊、サルもつま先と、かかとを付けて歩きます。熊、サルも立ち上がるのが上手ですね。まだまだ理由はありますが、このことも1つの理由ではと思います。

Q フンボルトペンギンはどうやって見分けてるのですか？

翼にバンドを付け、そのバンドの一部に個体ごと色を入れています。

その他に、フンボルトペンギンは白いお腹に黒い斑点があり、この数や、大きさ、位置が個体ごとに異なっていますので、この2点で見分けています。

Q 飼育されているレッサーパンダについて教えて下さい。

現在、全部で7頭飼育しています。やさしいお父さんの「シュウシュウ(♂)」とその娘たちの「シー(♀)」と「ミウ(♀)」、埼玉こども動物自然公園から来た食いしん坊の「タク(♂)」、山口県の秋吉台サファリランドから来た「アーヤ(♀)」と「アーニャ(♀)」、徳山動物園から来た「スミレ(♀)」が元気に暮らしています。

Q 飼育で注意していることはなんですか？

フンボルトペンギンは警戒心が強い為、近づいて1羽、1羽の採食、体調、便、毛並みなどの様子を見るのは難しいです。そのため、注意深く観察しています。

みんな遊びにきてね♪



アジアゾウの1日の行動パターンについて

研究レポート

個体紹介



ダンボ(♀)

1966年6月生まれ(推定)
開園以来当園にて飼育しています。指示や号令に対する反応は速いです。気性が強い性格です。現在は準間接飼育を行っています。



シャンティ(♀)

1969年4月25日生まれ
インド・マイソール州より来園しました。性格は穏やかで、あまり活発的ではありません。直接飼育を行っています。

1 はじめに

当園では2012年4月から新しい監視カメラを導入しました。今回、放飼場にもカメラを設置することができたので、個体の行動を24時間追跡することが可能になりました。当園では1997~2000年まで夜間の観察を行ってきましたが、昼夜通しての行動観察は行われてきませんでした。そこで今回、当園飼育個体を用いてアジアゾウの1日の行動パターンについて解析を行いました。

2 材料と方法

観察はダンボ(♀)とシャンティ(♀)の24時間の行動を対象にしました。ネットワークカメラ3台(寝室2台と放飼場1台)をネットワークディスクレコーダーに接続し、15フレーム/秒で撮影・記録しました。記録映像は5分間隔の瞬間サンプリング法で分析し、6月28日から7月4日までの7日間観察しました。各行動は18項目に分けました(図1)。これらの観察から得られたデータを基に、個体の1日における各行動、日中(放飼場における時間帯)における各行動の出現割合、夜間の横臥睡眠時間の経年変化、常同行動の各時間帯における出現割合について比較しました。

図1 主な行動の定義

行 動	定 義
摂食	餌、土等を食べている。または、鼻で口に何かを運んでいる様子
歩行	四肢を使って、前進または後進する様子
立位	立った状態で静止している様子
横臥	横臥状態(横になって寝ること)
常同行動(体揺らし)	左右に何度も体を揺らしている様子
常同行動(周回歩行)	寝室で八の字状に歩行を繰り返している様子
探査	鼻を伸ばして、隠してある餌などを探している様子
飲水	水を飲む
その他	上記の定義に含まれない行動全て
不明	死角などで行動が判別できない場合

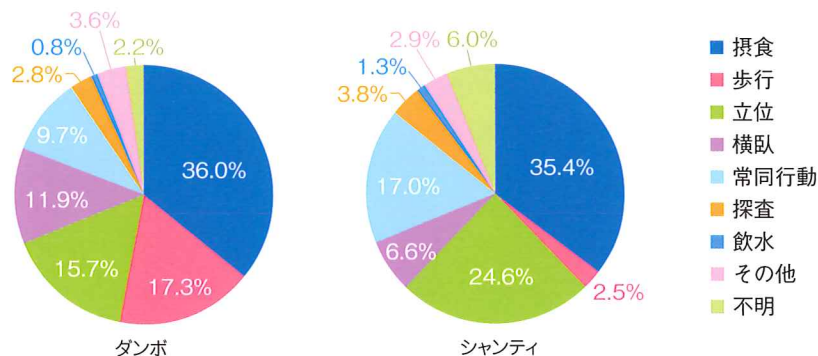
3 結果

1日の各行動項目のうち、2頭とも「摂食」が35.7%と最も多く、次いでダンボで「歩行」「立位」と続き、シャンティでは「立位」「常同行動」となり、2頭で行動パターンに違いが見られました。日中での行動のみでみると、ダンボでは「歩行」が53.2%と全体の半分以上を占めましたが、シャンティでは「立位」が23.0%、「摂食」が22.8%となり、「歩行」は6.0%しか見られませんでした。

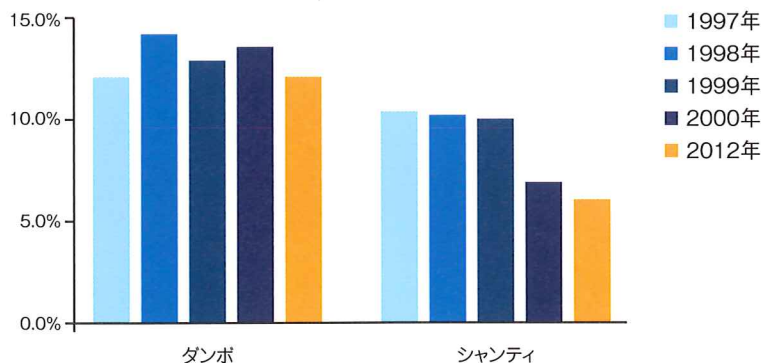
1日における横臥睡眠時間の割合はダンボが11.9%、シャンティが6.6%であり、横臥睡眠の回数はダンボが2回、シャンティが1.7回となりました。当園には1997～2000年までの今回対象とした同一個体の夜間の睡眠時間を測定したデータがあります。観察方法が異なるため、単純に比較することはできませんが、ダンボでは睡眠時間に大きな変化は見られないものの、シャンティでは減少傾向が確認できました。しかしなぜシャンティの睡眠時間が減少したのか、要因を特定することはできませんでした。

ダンボの常同行動は、5時～9時の間に多く見られ、シャンティの常同行動は、5時～9時の間と14時～寝室入舎までの間に多くみられました。これらの時間帯は朝と夕方の給餌時刻前と重なっており、それぞれ出舎後、入舎後に摂食することによって、常同行動が見られなくなっているのも、空腹によるストレスがこれらの常同行動を引き起こしている一因ではないかと考えられます。

2個体における1日の各行動の割合(%)



1997～2000年における1日の横臥睡眠時間の割合



今後も観察を継続し、飼育環境とゾウの行動の関係について分析を行い、飼育下のアジアゾウに関する知見を蓄積し、今後のゾウの飼育技術の向上に寄与していきたいと考えています。
(アジアゾウ担当:山本幸介)



撮影に使用した
ネットワークカメラ



ネットワークディスクレコーダーに接続したモニター。
3つのカメラの映像を同時に映し出すことができます。



6月-June-

- 16日 マサイキリン リン(♀)12歳の誕生日。
- 17日 エントランスゲート付近にて「お茶の町しずおか」PRイベント実施。
スポットガイド「アムールトラ」実施。



7月-July-

- 1日～8日 セタイイベント「動物園で夢を叶えよう」実施。
- 6日 アジアゾウ シャンティ(♀)左後肢の削蹄を行う。
- 10日 オオアリクイ ジョッキー(♂) ムチャチャ(♀)同居展示再開。
- 14日～8月26日 「夏の動物園まつり」開催
- 15日 スポットガイド 「は虫類館」実施。
「小動物との記念撮影」実施。
- 16日 「サイさんさわらせてくだサイ!」実施。
- 19日 「ピューマ・ジャガーにドキドキプレゼント」実施。
- 22日 「チンパンジ〜っと観察」実施。
- 29日 「オオアリクイのお食事タイム」実施。
- 31日～8月1日 サマースクール小学4・5・6年生実施。



8月-August-

- 1日 開園記念日 特別イベント「1日子ども園長」・
「園長と歩く動物園」「動物〇×クイズ」実施。
「アジアゾウにスイカのプレゼント」実施。
- 2日・7日 サマースクール小学1年生。
- 3日・8日 サマースクール小学2・3年生。
- 5日 「フライングメガドームでお魚のプレゼント」実施。
- 9日・10日 サマースクール小学4・5・6年生実施。
- 19日 スポットガイド「ふれあい動物園」実施。
「サルさんおやつくだサル!？」実施。
- 26日 「ホッキョクグマお楽しみイベント」実施。
- 31日 防災訓練実施。
シセンレッサーパンダ 体重測定実施。
シュウシュウ(♂)5.02kg・
シー(♀)4.98kg・ミウ(♀)5.30kg
タク(♂)5.80kg



9月-September-

- 16日 スポットガイド「中型サル」実施。
- 17日 敬老の日 マレーバク シン(♂)長寿動物表彰。
シェトランドポニー ポエム(♂)乗馬引退。
- 22日 動物慰霊祭実施。



10月-October-

- 1日 レッサーパンダを新獣舎へ移動。
- 9日 フンボルトペンギンを新獣舎へ移動。
- 14日 「チンパンジ〜と観察」実施。
- 17日 レッサーパンダ館・ペンギン館・ビジターセンターオープン。
- 18日 「ピューマ・ジャガーにドキドキプレゼント」実施。
- 21日 「ホッキョクグマお楽しみイベント」実施。
ZOOスポットガイド「フライングメガドーム」実施。
- 22日 キリン「ナナスケ」来園。
マレーバク 獣舎工事の為、バックヤードへ移動。
- 25日 スローロリス(♂)1頭 夜行性動物館へ展示。
「トリさんおやつトリにきて!」実施。
- 28日 「フライングメガドームでお魚のプレゼント」実施。



11月-November-

- 1日 「ピューマ・ジャガードドキドキプレゼント」実施。
- 3日 「動物のごはん計量」実施。
- 4日 「サルさんおやつくださる」実施。
- 7日 「ワニさんのエサやり見学」実施。
- 18日 ZOOスポットガイド「マサイキリン」実施。





生まれた主な動物達

6月 3日・8月18日	ヤギ	オス2・メス2(内オス1 死亡)
6月29日	インカアジサシ	不明 1(8/20 死亡)
7月13日	ショウジョウトキ	不明 5(内3羽 死亡)
8月16日・19日	ルーセットオオコウモリ	不明 2
8月23日	ワタボウシタマリン	不明 2
10月21日	リスザル	オス 1(10/22 死亡)



亡くなってしまった主な動物達

6月 3日	プレーリードック	メス 1	腎不全
6月 5日	イッコウチョウ	オス 1	豚傷
6月14日	ヤギ	メス 1	老衰
6月15日	ブラッザグェノン	メス 1	外傷性ショック
8月 4日	ニホンヤモリ	不明 1	不明
8月 5日	フトアゴヒゲトカゲ	不明 1	肺出血
8月 6日	ルーセットオオコウモリ	オス 1	心不全
8月11日	オオコノハズク	不明 1	老衰
8月16日	キンクロハジロ	オス 1	肺炎
8月27日	エンペラータマリン	メス 1	肝不全
8月28日	カルガモ	メス 1	肝不全
10月 1日	ショウジョウトキ	オス 1	肺水腫
10月10日	インカアジサシ	メス 1	衰弱
10月11日	ヒョウモントカゲモドキ	オス 1	腫瘍
10月18日	ツクシガモ	メス 1	衰弱
10月25日	エミスムツアシガメ	オス 1	腸炎



来園した動物達

6月11日	ヨツメイシガメ	メス 1	伊豆アンディランドより
7月 2日	シセンレッサーパンダ	オス 1	埼玉こども動物自然公園より
7月 2日	ツチブタ	メス 1	恩賜上野動物園より
7月 9日	サイチョウ	メス 1	江戸川区自然動物園より
8月26日	フトアゴヒゲトカゲ	オス 1	京都大学より
10月22日	マサイキリン	オス 1	札幌市円山動物園より
10月22日	スローロリス	オス 1	札幌市円山動物園より
10月29日	オオアリクイ	メス 1	沖縄こどもの国より



出園した動物達

6月 4日	シシオザル	オス 2	宇部市常磐遊園へ
6月27日	ヤギ	オス 2	相模原麻溝公園へ
7月 9日	ヤギ	オス 2	赤塚山公園へ
10月22日	モルモット	オス 2 メス 4	豊橋市総合動植物園へ



秋のフォトコンテスト

フリーの部

【一般】

特選



「空中遊泳」
塚原 勝二

準特選



「三者一様」
猿田 基樹

【こども】

特選



「やっとここまでのぼれたよ」
稲垣 裕斗

準特選



「するどい目」
原田 健生

ペンギン・レッサーパンダの部

【一般】

特選



「いよお〜お」
庄司 真

準特選



「興味津津」
田村 貢

【こども】

特選



「これとってもおいしいんだよ」
石川 愛花

準特選



「ひとりじめ♪♪♪」
伊藤 るな



めざせ! 動物園博士 日本平動物園学会

動物園ファンによる動物園ファンのためのイベント

動物園ファンのための企画「めざせ!動物園博士」。平成24年9月30日(日)入門コースを実施。

10月7日(日)と8日(祝)の2日に分けて実施した専門コースその1「もっと知りたい日本平ZOO」には、博士となった10人を含む26人が参加されました。

今後は、平成25年2月10日(日)と11日(祝)に専門コース2を開催する予定です(参加はいずれか1日)。

入門コースは、平成25年3月2日(土)、雨天予備3/9(土)。

「めざせ!動物園博士」について詳しくは、静岡市動物園協会(TEL054-262-3252)へお問い合わせいただくかホームページをご覧ください。



入門コース 修了者の皆さま



白鳥弘	長谷知佳	山本裕子	渡邊敬太
青山和也	長谷沙也加	山本奈央	邊晴美
青山妙月	増田雪乃	山本理央	渡邊まりん
青山滯花	大石昭彦	内野進一	渡邊いつさ
青山枇花	大石美智子	内野博美	井上清美
豊川大洋	大石彩加	斉藤翔大	井上知春
豊川千恵子	望月綾乃	斉藤直美	井上晴登
村田初海	饗場聖理	竹原瑛子	森竹奏帆
中村佳菜子	杉山瑛子	西原一稀	
長谷昌哉	杉山勝央	西原詩織	
長谷ますみ	山本		

(受付番号順・敬称略)

専門コースその1 修了者の皆さま



寺田万友	竹内希海
寺田あき子	竹内浩昭
寺田瑞歩	竹内緑
寺田開地	白鳥弘
河本碧	渡邊敬太
望月涼太	渡邊晴美
安藤奈緒美	渡邊まりん

(敬称略)

村松勇哉	池田彩里	望月肇子	青山和也
及川篤子	小西礼	望月璃子	青山妙月
及川瑞稀	小西清香	望月麻央	青山滯花
池田由佳	太田拓哉	杉山瑛理	青山枇花
池田実優	窪美竜太	杉山智子	村田初音



新たに誕生した動物園博士

10月7日認定

及川篤子	博士
及川瑞稀	博士
村松勇哉	博士
池田由佳	博士
池田実優	博士
池田彩里	博士

(敬称略)



10月8日認定

寺田あき子	博士
寺田開地	博士
河本碧	博士

(敬称略)



静岡市動物園協会では、入門コースと4種類の専門コースをすべて修了された皆さんを「動物園博士」として認定しています。

今回、新たに10人の動物園博士が誕生したことで、これまでに博士に認定された人は47人となりました。

N.Z.G.V.

Nihondaira Zoo Guide Volunteers (日本平動物園ガイドボランティア)

今回は「ウキウキ班」をご紹介します。毎月第1日曜日に、サイや小型サル、レッサーパンダなどのガイドをしています。
(活動の場所や内容は季節や天候によって異なります)



▶観察しながらサイのガイド。



◀子供ボランティアもクイズの用紙配布などに活躍。

▼頭骨を使って歯の形をガイド。小さなサルでも歯の形は人間そっくり。



▲レッサーパンダの紙芝居は、子供から大人までみんなに人気の活動です。

“みんなが主役”の楽しい活動をつくりたい

ウキウキ班では、4歳～70代まで実に幅広い年代と個性のメンバーがいて、それぞれにできる活動を、楽しみながら実施しています。

かく言う私は、活動を始め7年目になりますが、お客さんと一緒に動物を見ながらガイドすると、いろいろ



井川 健太郎 さん

な発見があって面白いんですよ。例えば、サイは目が悪いけど耳がとても良くて、左右の耳を自由に動かすことができます。ガイドをした後で「ありがとう」と言ってもらえるのが、すごくうれしいですね。

これからも、個性豊かなメンバーそれぞれが、いつも楽しめる活動をしていきたいと思います。お客さんも、動物も、ボランティアの仲間も“みんなが主役”。そんな活動を作っていきたいです。

交通のご案内

東名ハイウェイバスをご利用の場合

「東名日本平」下車 徒歩約5分

電車・バスをご利用の場合

JR静岡駅11番のりば／
JR東静岡駅南口2番のりばから
静岡日本平線「動物園入口」下車 徒歩5分

お車をご利用の場合

東名静岡I.Cより約20分／東名清水I.Cより約25分
新東名新静岡I.Cより約20分

徒歩の場合

静岡鉄道県総合運動場前駅から徒歩20～30分
JR東静岡駅から徒歩20～30分



たのしいふれあい

ふれあい動物園のご案内

動物たちとふれあう中で、こどもたちに動物をかわいがるやさしい気持ちや、自然に対する愛着心が、芽生え育ってほしいとの願いから「ふれあい動物園」が設けられています。

幼児動物教室もやっています

ウサギ、ひよこなどのふれあいやポニーの乗馬など主として年長児対象に、ふれあい動物園にて約1時間の幼児動物教室を実施しています。実施期間、申込み受付期間など、詳しくは、日本平動物園 (054-262-3251) までお問い合わせください。



コカ・コーラ セントラル・ジャパン 株式会社
2013年11月10日 2014年10月31日まで
<http://www.cccj.co.jp>
Coca-Cola® & The Coca-Cola Company の登録商標です。



第74号 2013年冬

ZOOしずおか

編集・発行 / 一般財団法人 静岡市動物園協会 TEL.054-262-3252

協力 / 静岡市立日本平動物園 住所 / 〒422-8005 静岡市駿河区池田1767-6

印刷 / 株式会社 共立アイコム